

集いの順序(Order of Worship)

2025 年 8 月 10 日

静まりの祈り (Silent Prayer)

みことばと祈る(Praying with the Word)詩編 3:1~8(Psalm)

賛美 (Song of Prayer) 讃美歌 121 (Hymn)

みことばに聴く マタイ 3:13~17 (Matthew)

「バプテスマ・イエス」 Baptism/Jesus

祈りと聖餐 (Prayer & The Lord's Table)

捧げ(Offering)

捧げ祈る (Offering Prayer)

讃美(Song of Prayer) 525(Hymn)

終祷 (Closing Prayer)

お知らせ(Information)

- *先週ご案内の通り、今後しばらくはバプテスマ・集い(礼拝)・主のテ~ブルの順序でメッセージを予定しています。三つの出来事に注視し、その意味を問います。
- *8月17日には礼拝後相談会が予定されています。関係者の参加をお願いします。
- *8月の聖書を聴く会は、9日、23日午後6時から7時20分の予定です。みことばから恵みを受けています。新たに加えられた方もおられ感謝です。
- *8月11日茨城地域開催の夏季修養会が対面とZOOMで予定されています。
- *日立クリスチャンキャンプの記念礼拝の案内が届いています。
- *2025年のいぶきの題は「いのち」。8月締め切り予定。

先週のみことばからの風の便り 1コリント 10:1~4(1Corinthians)

港町コリントは舟が出入りするクロスロードです。町には偶像礼拝の神殿があり不道德と宗教的堕落が蔓延しています。その町に、世の光、地の塩とされた教会が与えられます。堕落し滅ぶしかないところに教会が建てられます。ところが、教会は地域に影響したより、影響を受け内部で分裂と混乱、不品行と訴訟沙汰が起こります。教会にパウロは幾度も手紙を送ります。問題を抱えるところに距離を置き、遠ざかりたいのが人の常です。しかし、主イエスに捕らえられたパウロには群れを見捨てる選択はありません。彼自身主に救われ、弟子とされた驚くべき主の愛の体験者だからです。問題の彼らに無知でいないでくださいとバプテスマを語ります。それは、ひとつの信仰にあずかり、新しいいのちをいただき、新たな生き方の起点だからです。この神の物語に生かされ、生きているバプテスマ共同体である事実が無知でいないで。

祈り

- *病の方、医療的ケアにある方、後継者不足に直面し礼拝を続ける諸教会の為。戦禍の地に平和が来ますように。主が世に来られた恵みが世界に浸透しますように。闇に光が放たれた真実がキリスト者を通し希望となりますように、